




職場問題

ジャンル	題名	イメージ	概要	対象	収録時間	制作年	字幕	副音声	解説書	No.
職場問題	企業と人権 ～職場からつくる人権尊重社会～		近年、長時間労働による過労死、セクハラやパワハラなどのハラスメント、さらには様々な差別に関わる問題などが社会の注目を集めています。本DVDは企業がなぜ人権に取り組む必要があるのか、企業が関わる主な人権課題にはどのようなものがあるのか等について、対処のポイントや先進事例を含め、分かりやすく説明しています。①企業にとって人権とは ②ハラスメント ③LGBT(性的少数者)に対する差別・偏見 ④障害のある人に対する差別・偏見 ⑤外国人に対する差別・偏見 ⑥えせ同和行為 ⑦エンディング(まとめ)	一般	40分	平成29年(2017年)	有	有	有	82
職場問題	パワハラのない風通しの良い職場をめざして		公的機関への「いじめ・嫌がらせ」の相談件数が増え続ける中、パワハラ防止の法制化を柱とした女性活躍・ハラスメント規制法が施行されました。事業主はこれまで以上にパワハラやハラスメント防止のための対策を強化しなければなりません。一方、最近では、すぐにパワハラと言われかねないような風潮に疑問を感じている方もいらっしゃるかもしれません。大切なのは、何がパワハラに当たるのか、管理職と一般社員が同じ認識を共有することです。この教材では、職場の多様性を尊重し、ハラスメントのない風通しの良い職場を実現するために、望ましいコミュニケーションの方法をご紹介します。	一般(企業)	34分	令和2年(2020年)	有	無	無	86
職場問題	今企業に求められる「ビジネスと人権」への対応		今、企業は自社企業に関わる全ての従業員はもちろん、ステークホルダーと呼ばれる取引先の従業員や顧客、消費者、地域住民など、事業に関わる全ての人の人権を尊重することが求められています。本DVDでは、法務省人権擁護局と公益財団法人人権教育啓発推進センターが制作した「ビジネスと人権に関する調査研究」報告書に基づき、企業が「ビジネスと人権」に関する取組を進めるに当たり、参考となる情報をドラマや、CG、ナビゲーターによる解説などで分かりやすく紹介しています。	一般(企業)	35分	令和4年(2022年)	有	有	無	91